



「2019年8月 全生研全国大会が岐阜で行われます」

第 61 回全生研全国大会を岐阜の地で開催します。第 27 回大会（1985 年）以来、34 年ぶりとなる大会です。

前回は、岐阜での体罰死問題が全国的に話題となる中での開催でした。その後、岐阜の教育は子どもにも教師にも「誰一人悲しい思いをさせない場」になったのでしょうか。

「教育って何なのだろう？」ともう一度振り返る大きな機会となる全国大会にしたいと実行委員一同考えています。是非、いっしょに学んでいきましょう。学びこそ、明日の実践を切り開きます。

「全生研」ってどんなことを研究しているの？

「このクラスでは、あなたたちは、それぞれ自分が自分であることを大切に、仲間の一人ひとりにも同じような要求があることを認め合うことが必要です。ここでは、だれも孤立しないし、させられない。ここでは誰もいじめないしいじめられない。ここでは、どんな間違いやつまずきも責めないし、責められない。ここでは、一人ひとりが育ってきた家庭のことや生い立ちをもって差別しないし、差別されない。ここでは、どのような意見の違いも、暴力でそれを抑えないし、そうされない。」

こんな関係性をどうつくっていったらいいのかを研究しています。

「特別の教科 道徳」も全面实施された今、議論する道徳をどうつくっていくのかも考えていきます。

場所は朝日大学



2019年 8/9 (金) ~ 8/11 (日)

連絡先 井藤 宏文 (090-9199-4969)

後援：岐阜県教育委員会 / 岐阜市教育委員会 / 瑞穂市教育委員会

参加費	7000円 (3日間通し)
(予定)	5000円 (2日間参加)
	3000円 (1日参加)
学生	3000円 (2日間2000円、1日1000円)

